

病院だより

Vol.377

SHOWA Medical University Fujigaoka Hospital

ロボット支援下手術 ～生き残るのは外科医？ロボット？～

Topics

「ロボット支援下手術
～生き残るのは外科医？ロボット？～」
消化器・一般外科 教授：田中 邦哉

News

盆踊りに参加しました
「医療のぼり旗」掲出訓練のお知らせ

編集後記

「秋の足音と、少しの深呼吸」
広報・公開講座委員会
委員 門田 美佳

Report

患者さんからのご意見・ご要望

September

9
月号

SHOWA Medical University Fujigaoka Rehabilitation Hospital



昭和医科大学

ロボット支援下手術 ～生き残るのは外科医？ロボット？～

藤が丘病院 消化器・一般外科 教授：田中 邦哉

藤が丘病院における「ロボット支援下手術」

当消化器・一般外科では、藤が丘病院にロボット手術システムが導入されたことを受け、2021年よりまず大腸疾患に対してロボット支援下手術が開始され、2024年春より上部疾患に対する手術、2024年秋より肝臓手術、そして本年より膵臓手術にそれぞれロボット支援下手術を開始しました。また現在は保険適応ではないものの、ソケイヘルニアに対してもロボット支援下手術を開始すべく準備を進めており、すでに当院の高難度医療技術委員会でその手技は承認されています。これにより当消化器・一般外科で扱う全領域の疾患に対してロボット支援下手術が行えることになりました。

メリットについて

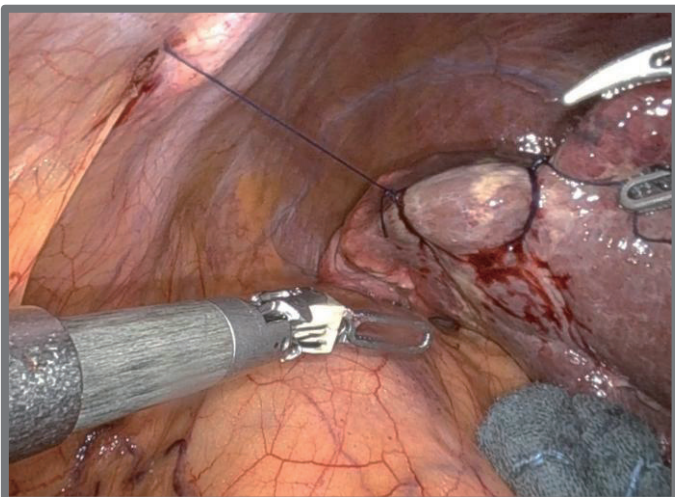
腹腔鏡下手術やロボット支援下手術は、開腹で行う手術に比べ、おなかの中の狭いスペースでも手術操作がやり易くなるといった医師側の利点に加えて、患者さんにとっても、傷口が小さい、出血量が少ない、手術後の痛みが軽減される、回復が早く入院期間が短いといったメリットがありましたが、ロボット支援下手術では腹腔鏡下手術に比べても、多関節機能により人間ではとうてい不可能な関節の動きが可能となり、手術中のモニター画像も人間が操作した際に生じる手振れが一切起こらず細部までクリアな映像が得られるため、極めて繊細な手術が可能となっています。

今後は……？

ロボット支援下手術とは、おなかの壁の小さな孔を介して、複数の鉗子やカメラを標準装備しているロボットを患者さんに装着し、このロボットを少し離れた場所にあるコンソールと呼ばれる操縦席から操作して行う手術です。かなり近未来的な手術方法といった印象ですが、今後さらに自動車運転の際のナビゲーションと類似した機能が付加されたり、ロボット手術の弱点である触覚機能が増えられたり、などなど、ますます進化していくことが予想されます。自動車ではすでに無人運転が実現していますが、はたして外科の手術は将来ロボットに全て取って代わられ外科医がいなくなる時代が来るのでしょうか？

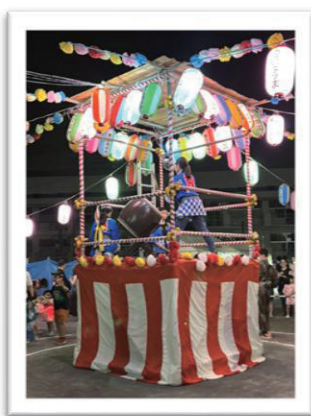


↓ ロボット支援下肝臓切除術の様子



盆踊りに参加しました！【藤が丘二丁目B自治会】

7月12日（土）に藤が丘二丁目B自治会開催「夏まつり盆踊り大会」へ、藤が丘病院・藤が丘リハビリテーション病院から多くの職員が参加させていただきました。地域の皆様との貴重な交流の機会となりました。



「医療のぼり旗」掲出訓練のお知らせ

横浜市青葉区では、区内における震度6弱以上の大規模震災発生時に、被災を免れ診療・診察が可能な医療機関は、その目印として「診療中」と記載されたのぼり旗を掲出し、診療することとしています。当院は災害拠点病院に指定されているため、診療が可能な場合は「診療中」を表す赤色の旗を掲げます。皆様にも災害に備える日としていただければ幸いです。

令和7年度訓練日：9月1日（月）…………… 関東大震災から102年
 （予定）1月17日（土）……… 阪神・淡路大震災から31年
 3月11日（水）……… 東日本大震災から15年



編

集

後

記

- 秋の足音と、少しの深呼吸



9月に入り、朝夕の風に少しずつ秋の気配を感じるようになりました。蝉の声から虫の音に変わるこの季節、ふとした瞬間に夏の終わりを感じて、どこか少しセンチメンタルになりますね。

病院の中でも、季節はちゃんと進んでいます。窓から見える空や木々の色、日差しの角度の変化に、ふと気づかされることもあります。忙しい毎日だからこそ、ほんの少し立ち止まって、季節の変化に目を向けてみると、心が少しほぐれる気がします。

今年の秋はどんな風に過ごされますか？読書の秋、食欲の秋、運動の秋…。

体調に気をつけながら、ほんの少しだけ「自分のための時間」を大切にいただけたらと思います。

皆さまが穏やかな秋を迎えられますように。

患者さんからのご意見・ご要望

ご意見・ご要望

引っ越しのため紹介状作成を事前に依頼していたが、内容が全く伝わっておらず、連携が取れていなかったため不満だった。内容が伝わっていなかったためか、外来での待ち時間が非常に長かった。会計でも20分くらい待った。

初めての入院と手術で不安が多く、入院日まで眠れない日もありましたが、看護師さんがやさしく接して下さい、少し不安がやわらぎました。また、小さな疑問などちょっとした質問もしやすく、もやもやを抱えたまま入院生活を送らずにすみました。ありがとうございました。食事もとてもおいしかったです。毎日丁寧に様子を聞いて下さりありがとうございました。

〔米寿を自宅で迎えられる慶びの心境で〕
 ・退院予定日：6/10
 ・当院での入院は当初から起算しておおむね10年になります。感じた点を率直に申し上げますなら
 1.患者への耳を傾ける徹底した姿勢が素晴らしい事
 1.従業員の全てにけじめが行き届き見事な連携の互換体制である事
 1.病院全体的に清潔感が漂っている事
 1.A医師をヘッドとしてB医師を通じ従業員の働きが爽やかで、入院毎に上昇傾向が見られる事
 以上の事等から床に臥す身には最高の治療業であることを伝え、従業員の皆様のお一人お一人にお世話になりました事をここに改めて紙面を借りて謹んで御礼申し上げます。

介護入浴がスキルもあり、とてもリラックスでき、また安心安楽で、入院中の一番のひとときでした。ヘルパーさんのH様、シャワー浴本当にありがとうございました。心まで洗われました。入院中は苦痛もおかげさまでやわらぎました。

藤が丘病院・リハビリテーション病院共に看護師さんやスタッフの方が大変親切・親身で不安なく、入院生活が送れました。看護師さん同士の協力し合う様子がこちらにも伝わってきて気持ちがよかったです。お世話になりました。ありがとうございました。

回答・改善内容等

カルテには、お引越しのに伴い紹介状を作成する旨を記載していたのですが、ご指摘通り、事務職員と医師の連携が不十分でお待たせしてしまったようです。医師には事務職員が迅速に対応できるようにカルテ記載するように指導しました。また、事務職員には不明な点があれば早めに医師に確認するように指導しました。
 【内科（糖尿病・代謝・内分泌）】

お褒めの言葉を頂き、ありがとうございました。患者さんからの言葉は、スタッフの励みになります。今後も患者さんの不安な気持ちに寄り添い、笑顔を忘れず、より良い医療や看護、適切な療養環境が提供できるように努めてまいります。
 【4階東病棟】

過分なご評価を賜り、恐縮いたします。お大事にお過ごし下さい。

【8階呼吸器外科】

介護入浴に関する貴重なご意見ありがとうございます。入院中のお時間の中で、安心してリラックスできるひと時をお過ごしただけなこと、大変嬉しく思います。今回いただいたご感想は、私どもにとって大きな励みとなり、今後のサービス向上の参考にさせていただきます。今後も、より安心して快適にお過ごしただける環境を整えてまいりますので、何かお気づきの点がございましたら、どうぞお気軽にお知らせください。改めまして、貴重なご意見ありがとうございます。
 【看護部】

心温まるお言葉をいただきありがとうございました。これからも患者さんの気持ちに寄り添う看護をさせていただきたいと思っております。

【看護部】

